



令和5年10月17日

## 宮崎基地特攻資料展特別講演会 ～ 未来を担う若者へ ～

この度、元特攻隊員である庭月野英樹さん(97歳)をお招きして、学生向けに講演いただくこととなりましたので御案内させていただきます。

令和5年10月10日(火)より、本学附属図書館において、宮崎特攻基地慰霊祭実行委員会様などの協力を得て、宮崎基地特攻資料展を実施しているところであります。

本資料展では、宮崎を最後の地として飛び立った大学生と同世代の若者が130人以上いたことや、本学附属学校の児童・生徒12名が集団下校中に爆撃を受けて亡くなったことなど、パネルなどを通じて宮崎における戦争の悲惨な歴史を紹介しているとともに、宮崎県内で撃墜されたことが原因で命を落とした38名のアメリカ兵の遺影なども展示し、日米双方からの視点による展示を行っています。

今回はさらに、本資料展の監修を行っている稲田哲也さん(南九州文化会)と元特攻隊員である庭月野英樹さんに本学までお越しいただき、以下のとおり、「未来を担う若者へ」と題して、学生向けにお話しいただきます。

つきましては、貴重な機会でありますので、取材についてご検討いただければ幸いです。

### 記

○日時：令和5年10月19日(木) 09:00-10:00

○会場：宮崎大学農学部講義棟L204教室

○その他：

1. 会場となる講義室の収容人数の関係もあり、一般の方の参加はできませんのでご容赦ください。
2. 講師の体調等で予定が変更となる可能性がありますのでご容赦ください。
3. 18日(水)16:00までにお知らせいただければ、駐車場を手配致します。

発信元・問合せ先

企画総務部総務広報課(後田)

TEL:0985-58-7114

メール:kouhou@of.miyazaki-u.ac.jp

# 宮崎基地特攻資料展特別講演会 ～ 未来を担う若者へ ～

今からおよそ78年前。現在の宮崎空港は、海軍航空隊宮崎基地であったことをご存知でしょうか。また、130名を越える特攻隊員の方が宮崎を最期の地として飛び立ったことをご存知でしょうか。宮崎基地特攻資料展を監修する稲田哲也氏が、宮崎で起こった戦争の悲劇についてお話しするとともに、特攻隊員であった庭月野英樹さん(97歳)から、日本の将来を担う大学生の皆さまにメッセージを伝えていただきます。

日時

2023年10月19日(木) 09:00-10:00

(当日は混み合いますので、08:50までに入室していただきますようお願いいたします)

会場

宮崎大学農学部講義棟L204教室

定員

50名(先着順)

受講料

無料

- ◆ 事前申込不要
- ◆ 08:50までに入室願います
- ◆ 宮崎大学生向けの2つの講義科目を受講する学生約100名と一緒に受講していただきます。



## 講師経歴(庭月野 英樹さん)

大正15年(1926年)1月15日生まれ 97才 (鹿児島県川辺郡川辺町生まれ)

1942年(昭和17年) 薩南工業高校卒業後 大阪造兵廠に入廠

1943年(昭和18年) 逓信省長崎航空機乗員養成所第13期合格

1944年(昭和19年) 海軍飛行科第14期甲種予備練習生(2月)

1944年(昭和19年) 海軍一等飛行兵曹拝命 沖縄海軍航空隊配属(4月)

1944年(昭和19年) 海軍上等飛行兵曹拝命(11月)

1945年(昭和20年) 3月15日石垣島派遣

1945年(昭和20年) 5月台湾の虎尾基地に移動後神風特別攻撃隊龍虎隊に編入

1945年(昭和20年) 6月千葉県木更津基地の第723航空隊彩雲隊に転勤その後彩雲隊も特攻編成に

1945年(昭和20年) 8月15日特攻待機中に終戦 復員後は故郷の役場勤務を経て

1952年(昭和27年) 海上警備隊(後の海上自衛隊)に入隊海上警備隊のパイロットに

1971年(昭和46年) 航空大学校教官に転官

1986年(昭和61年) 航空大学校を定年退職

問合せ先：宮崎大学総務広報課(後田)

電話：0985-58-7114 メール：kouhou@of.miyazaki-u.ac.jp

主催：宮崎特攻基地慰霊祭実行委員会、共催：国立大学法人宮崎大学、後援：南九州文化研究会

16 平和と公正を  
すべての人に

